

5年・6年

高学年

067

雨ふる本屋
著:日向理恵子
ある日主人公のルウ子はカタツムリにさそわれ“雨ふる本屋”へ。出むかえてくれたのはおかしな店主たちと不思議な本で…。

童心社

069

絵物語古事記
文:富安陽子／絵:山村浩二／監修:三浦佑之
子供から大人まで楽しめる初めての古事記に最適の決定版!。富安陽子による再話×山村浩二の前頁挿絵入り。

偕成社

071

きみの友だち
著:重松 清
友だちって何だろう。しょうとつや痛みを乗り越えてかがやく、「友だちという関係」をえがくけっさく。

新潮社

073

蜘蛛の糸・杜子春
著:芥川龍之介
じごくに落ちた男が、やっとのことでつかんだ、すくい糸。ところが自分だけが助かりたいという欲で、またもじごくに…。人間性豊かな作品集。

新潮社

075

さみしい夜にはペンを持て
著:古賀史健／絵:ならの
『嫌われる勇気』古賀史健による、13歳から読める「自分と人間関係」を構築できる本。一生自分の頭で考え続けたい人へ。

ポプラ社

078

10分で見ぬけ! 犯人はキミだ!!
作:秋木真作・あんのまろ／作:遠山彼方作・かいどう青作・針とら作・吉岡みつる／絵:ONOCO
ツボを割ったのは誰だ? 証言から犯人を探しだせ! 論理パズルや暗号、学園青春ミステリなど、盛りだくさんの謎解きストーリーズ。

ポプラ社

079

チョコレート工場の秘密
著:ロアルド・ダール
世界一有名なワんカの工場は、働く人たちの姿をだれも見たことがないナゾの工場。そこへ、5人の子どもたちが招かれて…!?

評論社

081

夏の庭
著:湯本香樹実
ひとり暮らしの老人と子どもたちのきみような交流をえがいた中編小説。世界各国で出版された児童文学の名作!

徳間書店

066

会いたくて会いたくて
文:室井 滋／絵:長谷川義史
小学生のケイチちゃんが、こっそりおばあちゃんに会いに行く。会いたい人に会えないとき、寄りそってくれる物語。

小学館

068

井上ひさしの子どもにつたえる日本国憲法
著:井上ひさし／絵:いわさきちひろ
井上ひさしが子どもにもわかる言葉で語る「憲法」。憲法誕生80年、親子で話す機会になる一冊。

講談社

070

カラフル
著:森 絵都
死んだはずの魂が、自殺を図った中学生の体にホームステイし、再び生きるチャンスを与えられた。ハートウォーミング・コメディ。

文藝春秋

072

くちぶえ番長
著:重松 清
ツヨシと転校生マコトの1年間の友情物語。強さ、弱さ、やさしさにふれるたびに、少しずつ成長していく2人の日常。

新潮社

074

5文字で四字熟語
著・イラスト:すとうけんたろう
四字熟語をすべて5文字にしてみました…。とっても楽しくわかりやすい、新たな四字熟語のお勉強BOOK!

講談社

076

さみしい夜のページをめくれ
著:古賀史健／絵:ならの
シリーズ累計16万部突破『さみしい夜にはペンを持て』第二弾。本を選ぶ、本を読むことから自分をみつめる読書潜水物語。

ポプラ社

078

チームふたり
著:吉野万理子
東小卓球部のキャプテン大地は、小学校最後の試合で年下の純と組むことになりがっかり。しかし、それどころではない事件が起こってしまい…。大地が見つけた「チームふたり」のカチとは?

学研プラス

080

時をかける少女
作:筒井康隆
放課後のだれもない理科実験室でガラスの割れた音がした。すると、時間ときおくをめぐるきみような事件が次々と起こり…。

KADOKAWA

082

西の魔女が死んだ
著:梨木香歩
中学へ行かなくなったまいは、西の魔女こと大好きなおばあちゃんのもとでひと月あまり、魔女修行をしながら暮らす。生きる力をあたえてくれる物語。

新潮社

083

二平方メートルの世界で
文:前田海音／絵:はたこうしろう
小学3年生の主人公は、生まれたときから病気で入退院を繰り返す。「わたしはひとりぼっちじゃなかった!」主人公が見つけた大発見とは。

小学館

085

走れメロス
著:太宰 治
命をかけた友情をきりりとえがいた永遠の名作「走れメロス」。ほか9つの物語がきらめく短編集。

新潮社

087

はてしない物語(上)(下)
著:ミヒヤエル・エンデ
いじめられっ子の少年・バスチアンが、不思議な本の世界に入りこみ、数々の冒険を繰り広げるけっさくファンタジー!

岩波書店

089

冒険図鑑
文:さとうち藍／絵:松岡達英
歩く、食べる、寝る、作って遊ぶ、動・植物との出会い、危険への対応。役に立つ野外生活の案内書!

福音館書店

091

保健室経由、かねやま本館。
著:松素めぐり
かねやま本館で出会う子どもたちとの交流や、温泉での休憩を通し、自分自身の悩みに向き合っていく、心温まる物語。

講談社

093

ポッコちゃん
著:星 新一
パーで人気の美人店員「ポッコちゃん」。彼女には、大きな秘密があって…。星新一のけっさくショートショート集!

新潮社

095

魔女の宅急便〈新装版〉
著:角野栄子
魔女のキキは十三歳になるとひとり立ちする決まりにしたがい、満月の夜に旅立つ。成長する少女をえがいた名作。

KADOKAWA

097

モモ
著:ミヒヤエル・エンデ
時間どろぼうと、ぬすまれた時間を人間にとりかえてくれた女の子モモの不思議な物語。時間の真の意味を問う名作!

岩波書店

099

ルール!
著:工藤純子
学校における子どもたちの生きづらさを、「校則」というテーマで児童文学にした1冊。校則とは何なのかという疑問を、物語の力で伝える。

講談社

084

二分間の冒険
(偕成社文庫)
著:岡田淳
ふしぎな黒猫に誘われて、異世界へワープしてしまった悟。〈一番確かなもの〉を探してくり広げる壮大な物語。

偕成社

086

バッテリー
作:あさのあつこ／絵:佐藤真紀子
天才でストイックなピッチャーの巧と同級生の豪。二人はバッテリーを組むことになり…。自分と向き合いながら、共に成長していく物語。

KADOKAWA

088

平和のバトン
著:弓狩匡純
現代の広島の高校生が原爆を経験した証言者の話から原爆投下の8月6日を絵にしていプロジェクトの密着取材。

くもん出版

090

ぼくは満員電車で原爆を浴びた
語り:米澤鐵志／文:由井りょう子
1945年8月6日、広島に原爆が落とされた日。爆心から750メートルの電車内で母親と被ばくした少年の実話。

小学館

092

星の王子さま
著:サン・テグジュペリ
サハラさばくに不時着した孤独な飛行士に、小さな王子さまが語るさまざまなお話。本当に大切なものは何かを問いかける1冊。

岩波書店

094

魔性の子 十二国記
著:小野不由美
クラスで孤立する少年の周りで次々と起こる事故一。壮大なファンタジーシリーズ、十二国記のエピソード0!

新潮社

096

もしもわたしがあの子なら
著:ことさわみ／絵:あわい
目立つのが怖いザ・平凡なわたしと美少女で人気者のあの子、クラス1の嫌われ者の3人が入れかわったら……。?

ポプラ社

098

呼人は旅をする
作:長谷川まりる
自然や動物を引き寄せる「呼人」。人となりがうこと、それでも隣りあって生きること。痛みと希望の連作短編集。

偕成社

100

ワンダー
著:R・J・バラシオ
オーガストはふつうの男の子。ただし、顔以外は。はじめて学校に通うことになったオーガストは、さまざまな出会いを経て…。心ふるえる感動作!

ほるぷ出版

小学生に読んでほしい! 本が女子きになる100冊

2026

企画・製作/小学生読書マラソン実行委員会 協力/ブックエース・川又書店

1年・2年

ていがくねん

002

ある星の汽車
作:森洋子
広い大地を走る汽車に、ドードー、リョコウバトたちがのっています。じょうきやくはつづきと下車して…。ぜつめつどうぶつをえがいたファンタジー。

福音館書店

004

いのちをいただく
作:内田美智子
たべることはいきること。いのちをとおしてたべものをつつさを学べば。

講談社

006

エルマーのぼうけん
作:ルース・スタイルス・ガネット 訳:わたなべしげお
絵:ルース・クリスマン・ガネット
エルマーはりゅうの子どもをたすけるため、ぼうけんに出かけることに。ちえとゆうきで、おそろしい どうぶつにいどむ!

福音館書店

008

おおきな木
作:シェル・シルヴァスタイン 訳:村上春樹
木としょうねんは大すきなともだちどうし。かわっていくしょうねんへ、かわらない木の「あい」のおはなし。

あすなろ書房

010

おいしいのぼうけん
作:古田足日、田畑精一
さくらほいくえんにはこわいものが2つ。ひとつはおしいれ、もうひとつはねずみばあさん。おしいれにいれられた、2人のぼうけんがはじまる!

童心社

012

かいじゅうたちのいるところ
作:モーリス・センダック
いたずらっこのマックスは、おかあさんに「かいじゅう!」とおこられて、へやにとじこめられた。するとそのへやに、よきりと木がえだして…!

富山房

001

あらしのよりに〈完全版〉
作:きむらゆういち 絵:あべ弘士
オオカミとヤギがあらしのよりに、すがたをみないままであった! ふしぎなともだちのものがたり。

講談社

003

いいからいいから
作:長谷川義史
とつぜんやってきたカミナリのおやこ。「いいからいいから」ともてなすおじいちゃん。こころがほぐれるおはなし。

絵本館

005

うみのおばけずかん
著:斎藤洋
うみのおばけがいっぱいとうじょうするおはなし。これをよめば、うみぼうずがとつぜんあらわれてもだいじょうぶ!

講談社

007

おおきなかぶ
再話:A・トルスイ 訳:内田莉莎子／画:佐藤忠良
「うんとこしょ どっこいしょ」とてもなく大きなかぶを、みんなでいっしょにぬこう!

福音館書店

009

おじいちゃんがおばけになったわけ
文:キム・フォックス・オーカソン しんじやったじいじがおばけになってあらわれた!「このよにわすれものがあると、人はおばけになる」らしい。じいじのわすれものとは…?

あすなろ書房

011

おしりをしりたい
作:鈴木のりたけ
なかよし3人ぐみでけっせいした、おしりおしりしたい。「おしりのことをもっとしりたい!」よめばちょっとものしりになれる!

小学館

013

からすのパンやさん
作・絵:かこさとし
いずみもりにも、からすのパンやさんがありました。おもしろくてすきなパンをどっさりやいて、お店はだいはんじょう!

偕成社

014

金の星社



かわいそうなぞう

文：土家由岐雄

せんそうちゅう、うえのどうぶつこうえんでくらした3とうのゾウ。これはほんとうにあったかなしい おはなし。

016

子どもの未来社



教室はまちがうところだ

作：藤田晋治

みんなのまえて手をあげるとき、ドキドキする子へ。「まちがうことをおそれちゃいけない」とはげましてくれるえほん。

018

福音館書店



こんとあき

作：林 明子

きつねのぬいぐるみ“こん”とあきちゃん。おばあちゃんちをめざし、小さなだいぼうけんがはじまる！

020

福音館書店



スーホの白い馬

再話：大塚勇三／画：赤羽末吉
モンゴルのそうげんでくらしいたまずしいひつじかいのしょうねんスーホと、白い子うまのせつなかなしいものがたり。

022

岩波書店



ちいさいおうち

文・絵：バージニア・リー・パートン
訳：石井桃子
しずかないなかにたっている、ちいさいおうち。やがてまわりにどうろができ、たかいビルがたち、にぎやかになっていってー。

024

福音館書店



てぶくろ

絵：エウゲーニ・M・ラチョフ
訳：うちだりさこ
おじいさんが森のなかでとした「てぶくろ」に、ネズミがすみこんだ。そこへどうぶつたちがつぎつぎやってきてー！ いったいどうなる？

026

岩崎書店



はれときどきぶた

作・絵：矢玉四郎

あしたは「はれ、ときどきぶたがふるでしょう」。でたためにかいたにっきが、ほんとうになってー！

028

講談社



100万回生きたねこ

作・絵：佐野洋子

100まんかいしんで、100まんかい生きたねこよむたびにちがうきもちになる、りっぱなとらねこの、ふしぎなものがたり。

030

好学校



フレデリック

作：レオ・レオニ

ふゆにそなえてせっせとたべものあつめるねずみたち。でもフレデリックはみんなとちよっとちがっていてー。

015

講談社



きょうざがいなくなりさがしています

作：玉田美知子

「きょうざがいなくなりさがしています」まちのほうそうにおどろいたとしおくんは、かんがえをめぐらせー。

017

岩波書店



こねこのぴっち

作：ハンス・フィッシャー

こねこのぴっちは、ほかのきょうだいたちとはちがうことをしてあそびたい。ところがいけでおようとして、おぼれてしまいー！

019

好学校



スイミー

作：レオ・レオニ

ちいさなくろいさかなスイミーは、ひろいうみでなかまくらしていた。ある日、なかまがおおきなさかなにたべられて、スイミーはいっぴきだけにー。

021

小学館



大ピンチずかん

作：鈴木のりたけ

大ピンチをすれば、いつ大ピンチになってもこわくない！ おもわずふきだしちゃう1さつ。

023

瑞雲舎



ちびくろさんぼ

作・絵：ヘレン・バンナーマン
あるところにちびくろ・さんぼというおとこの子がいた。さんぼがあたらしいふくをきて森をあるいていると、つぎつぎトラがあらわれでー！？

025

福音館書店



はじめてであうすうがくの絵本1

作：安野光雅

こたえをさがすたのしさがあじわえるえほん。4つのすうがくのちしきをたのしく学ぼう！

027

岩波書店



ひとまねこごる

文・絵：H・A・レイ

どうぶつえんからにげだした、こごるのジョージ。レストランでおさらあらい、たかいビルのまどふきそうじ、そしてえいがはいゆうに！

029

文化出版局



ふたりはともだち

作：アーノルド・ローベル

なかよしのかえる、がまくとかえるくん。ユーモアとあたたかさでいっぱいゆうじょうものがたり。

031

偕成社



ほらふきのちゃんはうそつき

作：加瀬健太郎／絵：横山寛多
おもしろいうそをつくのものがものすごく上手な、ほらふきのちゃんのお話。ちょっと長めのお話から、みじかいお話まで1さつで17つ。

032

金の星社



まほうのじどうはんばいき

作：やまだともこ／絵：いとうみき
学校のかえりみちにみつけた、まほうのじどうはんばいき。ボタンをおすと、ひつようなものがなんでもでてきてー？

034

講談社



もったいないばあさん

作：真珠まりこ

きょうもあのばあさんがやってきたーもったいないことしてないかい？ ものをたいせつにするところがそだつえほん！



036

福音館書店



宇宙

文・絵：加古里子

宇宙はいったいどこからはじまって、どれほど広く、その果てはどうなっているのか？ 巨大な宇宙の広がりテーマにした、科学絵本。

038

偕成社



大どろぼうホッツェンプロッツ

作：オットフリート・プロイスター／訳：中村浩三
おばあさんの大切なコーヒーひきを奪った大どろぼうを追って2人の少年が大活躍！ スリルとユーモアがいっぱいの傑作。

040

金の星社



ガラスのうさぎ 新版

著：高木敏子

戦争で家族を失った少女が、何度もくじけそうになりながらも生きた実話。

042

KADOKAWA



きまぐれロボット

作：星 新一／絵：あらゐけいいち
なんでもできるロボットを連れて島の別荘にでかけたエヌ氏。でもしだいにロボットはおかしな行動をー。

044

ポプラ社



グレッグのダメ日記

作：ジェフ・キニー／訳：中井はるの
この日記を書くことにした理由はただひとつ。ボクがしょうらい金持ちの有名になった時、ばかばかしいいつもにも、これを出せば一発でかいけつするから。

046

講談社



十五少年漂流記

著：ジュール・ヴェルヌ

流れ着いた無人島で、15人の少年がちえを出しあって生きぬいていく。むねをときめかせるぼうけんの物語。

033

ポプラ社



魔法の庭の子ねこたち

作：あんびるやすこ／絵：あんびるやすこ
アンはいつも「とくべつ」なねこになりたいとねがっていました。するとある日、大きなチャンスがやってきます！

035

偕成社

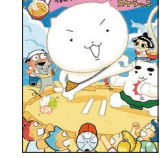


もりのおかしやさん

作：舟崎靖子／絵：舟崎克彦
たんじょうびに”あなたの形のケーキ”を作る、おかしやさん。名前のかかれていないちゅうもんがあつでー！？

037

ポプラ社



うどんねこ

作・絵：スケラッコ
うどんのコシのヒミツを知るため海をわたったうどんねこを待っていたのは、うどんねこに似たおすもんさんねこ！？ 待望の第2作目！

039

KADOKAWA



かがみの国のアリス

著：ルイス・キャロル

いたずら子ネコをたしなめてたら、かがみの中に入ってしまったアリス。へんてこすぎなかみがみの国で今度はアリスが女王にー？

041

講談社



カラフルピーチ はちゃめちゃ事件簿

原作：カラフルピーチ／文：吉岡みつる／絵：こよせ
25年度児童文庫売上No1！ みんなが大好きなカラフルピーチのぼうけん！ わちゃわちゃ、笑い、ぼうけん、ドキドキ 全部もり！

043

KADOKAWA



銀河鉄道の夜

作：宮沢賢治／絵：ヤスダスズヒト
ひとりぼっちの少年ジョバンニと友だちのカンパネラはある夜、銀河鉄道の旅へ！ 小学生のうちに読んでおきたい宮沢賢治の物語集。

045

福音館書店



昆虫の体重測定

文・絵：吉谷昭憲

昆虫の重さってどれくらい？ 図鑑にはのっていない”体重”。身近にいる60種以上の昆虫が、体重つきで登場！

047

徳間書店



小説・となりのトトロ

著：宮崎 駿

五月の晴れたある日、サツキとメイはおばけやしきとよばれる古い家にひっこしてきた。2人はふしぎな生き物・トトロと出会う。

048

岩波書店



せいめいのれきし〈改訂版〉

文・絵：バージニア・リー・パートン
訳：いしいももこ／監修：まなべまこと
地球に生命が生まれてから、今のときまでのお話をおしばいで語る。生きるよろこびにみちあふれた、ユニークで美しい絵本。

050

学研プラス



小さなスプーンおばさん

作：アルフ・プリョイセン
絵：ビョーン・ベルレイ
ある朝とつぜん、小さくなってしまったスプーンおばさん。ところがおばさんは少しもあわてず、てきぱきとこなんをきりぬけていく！

052

福音館書店



地球

文・絵：加古里子

地面の下はふしぎがいっぱい！ 地球の中のようすを地表から中心部にわたってえがく絵本。

054

理論社



チョコレート戦争

著：大石 真

有名なケーキやさんのウィンドウガラスが割れて、いあわせた明と光一が犯人にされてしまう。ケーキやさんVS子どもたちの戦いがはじまる！

056

岩波書店



長くつ下のピッピ

作：アストリッド・リンドグレン
訳：大塚勇三
世界中で愛されてきた、だれよりも強くて自由な赤毛の女の子「ピッピ」の物語！

058

講談社



ハチ公物語

―待ちつづけた犬―
著：岩貞るみこ
ずっと、主人の帰りを駅で待っている。日本一有名な犬・ハチと、主人のあたたかい交流をえがいたノンフィクション。

060

偕成社



ふしぎ駄菓子屋 銭天堂

作：廣嶋玲子／絵：jyajya
幸運な人だけがたどりつける、ふしぎな駄菓子屋さん。はたしてその駄菓子は幸福を呼ぶか？ はたまた不幸を招くのか…？

062

福音館書店



ブラックホールってなんだろう？

文：嶺重 慎／絵：倉部今日子
なぞにつつまれた天体・ブラックホール。実はすいこむだけじゃない！ 仕組みや成り立ち、意外なやりわりをしようかい。

064

KADOKAWA



マジック・ツリーハウス1

著：メアリー・ポープ・オズボーン
仲よし兄妹ジャックとアニーは、森の大きな木の上に、ふしぎなツリーハウスを見つける。中で本を見ていると、とつぜん2人は本のなかへー！

049

汐文社

